

令和6年度前期 世界史 正解・解答例

1

問1 草と水を求め季節的に移動しながら羊・馬などの家畜を飼育した。騎馬により機動性にすぐれ、騎射の技術もあって、しばしば定住民を軍事的に圧倒した。

問2

(ア) ウイグルの一部は遊牧生活を離れてオアシス地域で定住化し、その影響でタリム盆地のイラン系住民はトルコ語を話すようになった。

(イ) ソグド人

(ウ) 満洲（満州）文字

問3

(ア) ブルガール人

(イ) アヴァール人

(ウ) 民族：マジャール人 王国：ハンガリー王国

問4

(ア) 奴隷出身の軍人で、すぐれた騎馬戦士としてカリフ政権に貢献したが、カリフを廃立するなどしたためその衰退の一因ともなった。

(イ) 王朝：サファヴィー朝 称号：シャー

問5

(ア) タンジマート改革期には民族や宗教にかかわらずオスマン人として法的平等を認める改革が進められた。専制期のアブデュルハミト2世は全ムスリムの連帯を唱えるパン＝イスラーム主義を利用して体制の維持をはかった。

(イ) トルコ民族主義に立脚してトルコ人の国民国家が目指された。

問6

(ア) デリー

(イ) 『バーブル＝ナーマ』

2

問1 コンスル（執政官、統領）

問2

- （ア） アクティウムの海戦
- （イ） プトレマイオス朝
- （ウ） 尊厳なる者（尊厳者）
- （エ） 第一人者

問3 カトリックが多数を占めるアイルランドは革命後に王党派の拠点となっていたので、脅威を感じたクロムウェルはそこに侵攻した。戦後、大規模な土地没収が実施されてイギリス人不在地主による支配が進行し、アイルランド人は貧困と差別に長く苦しむことになる。

問4

- （ア） 護国卿
- （イ） ミルトン

問5

- （ア） 第1回対仏大同盟
- （イ） ヴァンデーの反乱

問6 ナポレオンは、1799年のブリュメール18日のクーデタで3人の統領からなる統領政府を樹立し、第一統領として事実上の独裁権を握った。その後1802年に終身統領となり、1804年5月に国民投票を行って圧倒的支持により皇帝に即位し帝政を開始した。

問7

- （ア） 独仏関係が悪化し、賠償の不履行を口実に重工業地帯を占領した。
- （イ） ドーズ案
- （ウ） ロカルノ条約

問8

- （ア） ヒンデンブルク
- （イ） 全権委任法

- 問1 三圃制で、耕地を3つに分け、それぞれを春耕地・秋耕地・休耕地として年ごとに順次利用していき、3年で一巡する土地利用法。
- 問2 パストゥール コッホ
- 問3 緑の革命
- 問4 人頭税を廃止し土地税に一本化する地丁銀制が導入されたことにより、国家が人頭税の対象者を把握する必要がなくなった。
- 問5
- (ア) アメリカ大陸からもたらされたトウモロコシやイモは、山地でも栽培可能であったため、山地へ移住した人びとの主食となった。
  - (イ) 山地への移住がすすんだ結果、乱開発により環境破壊が深刻化し、社会不安が高まった。四川省の山間部を中心に、白蓮教徒の乱が起こり、清朝は正規軍の弱体化が露呈するとともに、財政難に陥った。
- 問6 華僑の多くは、華南の沿海部から東南アジアに向けて移住した。彼らは移住先で貿易や金融業に従事したが、なかには莫大な経済力を築く者も存在した。
- 問7 カリフォルニアで金鉱が発見され、ゴールドラッシュが起こった。
- 問8 1950年代末に中国政府は、急速な農工業の発展を目指して「大躍進」政策を開始した。しかし、無理な政策と連年の凶作がたたき、1950年代末から1960年代初頭にかけて、農村を中心に深刻な飢饉が発生した。